

株式についてのご案内		お知らせ	
事業年度	4月1日～翌年3月31日	株式に関する各種お手続きについて	
期末配当金 受領株主確定日	3月31日	●特別口座に記録された株式	
中間配当金 受領株主確定日	9月30日	お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
定時株主総会	毎年6月	<ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取（買増）請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 配当金の受領方法の指定（*） 	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料）
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	特別口座 口座管理機関	[手続き書類のご請求方法] ●音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479（通話料無料） ●インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 （通話料無料）	株主名簿 管理人	
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部	お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
公告掲載URL	http://www.taiyo-hd.co.jp （ただし、電子公告によることが できない事故その他やむを得ない 事由が生じた場合は、日本経済 新聞に公告いたします。）	<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問合せ 上記以外のお手続き、ご照会等 	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料）
		●配当金計算書について	
		(*）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選び いただけません。	
		●証券会社等の口座に記録された株式 同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払 通知書」を兼ねております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資 料としてご利用いただけます。 なお、配当金を証券口座でお受取り（株式数比例配分方式）の株主様は、お取引のある証券 会社へご確認ください。	

TAIYO HOLDINGS REPORT 2013 INTERIM

中間決算のご報告

平成25年4月1日～平成25年9月30日

第68期

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4626

いいかぶ 検索

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。
ご回答いただいた方の中から抽選で簿謝（図書カード500円）を進呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media（イー・ツー・メディア）の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
（株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>）
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900（平日 10:00～17:30）MAIL:info@e-kabunushi.com



この印刷物は、印刷プロセスで使用する4.68kgのアルミ板をリユースして印刷することで、
CO₂排出量を47.62kg削減しました。



47.62kgのCO₂削減量は、樹齢50年（高さ22m、直径26cm）の杉の木約1.7本分が1年間に吸収するCO₂量に相当します。（出典：林業白書）



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



おかげさまで
60周年

 TAIYO HOLDINGS CO., LTD.

株主の皆様へ

Message from the President



代表取締役社長
佐藤 英志

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第68期上半期における世界経済は、米国経済に消費者支出の増加や住宅市場の回復、雇用情勢の改善による緩やかな成長が見られ、欧州経済は主要国で景気が緩やかに回復しつつ

あります。日本経済は、日銀による大規模な金融緩和策の影響や政府による成長戦略に対する期待感から、円安基調・株価上昇による輸出の改善や個人消費の拡大等の景況感の改善が見られました。一方で、中国経済は内需や輸出の伸び悩みによる成長鈍化等により景気の停滞感が広がり、全体としては先行き不透明な状況が続いています。

第68期上半期の当社グループの業績は、スマートフォンや車載向けプリント配線板用部材の売上が好調に推移したことや超円高の是正などにより、前年同期比で増収・増益となりました。

なお、第68期の中間配当金につきましては、従前の発表どおり、普通配当金45円に記念配当金30円を加え1株当たり75円とすることを11月7日に開催した取締役会で決議しました。また、期末配当金につきましては普通配当金45円を維持できるものと予想しています。

株主の皆様におかれましては今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の概況

当社グループの関連市場である電子部品業界では、スマートフォンや車載関連向けの需要が堅調に推移しました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は21,354百万円（前年同期比14.8%増）となりました。

製商品目別では、「プリント配線板（以下PWB）用部材」は、販売数量は前年同期を上回り、平均販売単価も前年同期で上回りました。この結果、PWB用部材の売上高は18,354百万円（前年同期比31.0%増）となりました。

一方「プラズマディスプレイ・パネル（以下PDP）用部材」を主体とする「フラットパネル・ディスプレイ（以下FPD）用部材」につきましては、販売数量の減少に加え、原材料である銀の市場価格が下落したことにより連動する販売単価も下落し、FPD用部材の売上高は2,364百万円（前年同期比43.6%減）となりました。

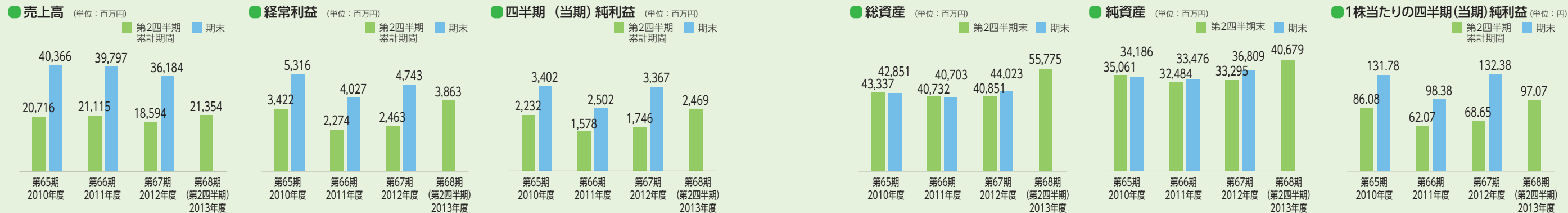
以上の結果、営業利益は3,783百万円（前年同期比60.7%増）、経常利益は3,863百万円（前年同期比56.8%増）、四半期純利益は2,469百万円（前年同期比41.4%増）となりました。

通期（第68期）の見通し

現時点におきましては、平成25年5月13日に発表した業績予想から変更はありません。

科目	第68期見通し (百万円)	第67期実績 (百万円)	増減率 (%)
売上高	44,000	36,184	21.6
営業利益	7,000	4,385	59.6
経常利益	7,000	4,743	47.6
当期純利益	4,700	3,367	39.6

財務ハイライト（連結）



TAIYOの主力製品

ソルダーレジスト

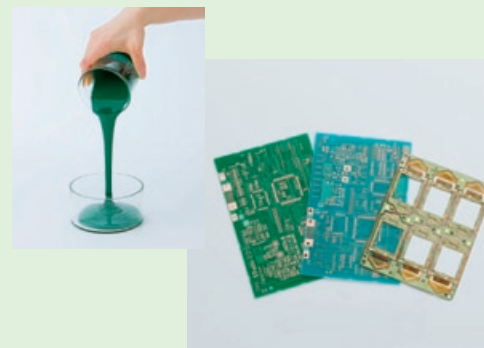
緑色の基板が電子機器の中に入っていることをご存知の方も多いのではないのでしょうか。この基板に塗られている緑色のインキこそが、当社グループの主力製品であるソルダーレジストです。

ソルダーレジストの主な役割は、基板に塗ることで部品実装に使用するはんだが不要なところに付着しないよう基板を守ることです。また、永久保護膜として、ほこりや熱、湿気などから回路パターンを保護する役割があり、基板を守りながら部品を正しく実装することが可能になるのです。

当社では、基板を守るだけでなく、軽量化・多機能化という電子機器の進化に適応するため、ソルダーレジストも高性能化し、エレクトロニクス業界の進展に貢献しています。



● 現像型ソルダーレジスト

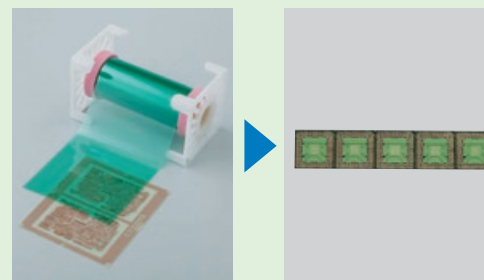


髪の毛 (50~80ミクロン) と同じぐらいに細かく形成できるほか、お客様の幅広いご要望に応えられるよう多様な特性を有しています。はんだ耐熱性 (約250℃以上)、酸・アルカリ・溶剤への耐性や、基板への密着性および硬さなどの物理特性があります。

また、ソルダーレジストが電気を通すと電子機器がショートしてしまうので、絶縁性能や燃えにくさのほか、重金属など環境に悪い物質を含まないことなどが求められます。

こうした特性を満たすことにより、安全・安心な電子機器を皆様にお届けできるのです。

● 高性能ソルダーレジスト(フィルムタイプ)



高性能・高品質の代名詞である半導体や、高い信頼性を求められる車載用の一部の電子機器に使用されます。汎用型ソルダーレジストよりも細かく形成することが可能で、半導体の発する高温に長時間耐え、品質劣化が起こりにくいことや反りがないことが求められます。

また、ソルダーレジストの数ミクロンの厚みのバラつきによって半導体を実装できないこともあるため、あらかじめフィルム状にし、厚みを均一にした製品もあります。

ソルダーレジストの多彩な使用用途

当社グループの製品は、身近にある電子機器の基板に多く使用されています。



パソコン



車載・カーナビ



薄型テレビ



ゲーム機器



スマートフォン



アミューズメント



ディスプレイ



ブルーレイプレイヤー



デジタルカメラ

セグメント別売上高の概要

Segment Review (sales areas)

連結売上高 213億54百万円

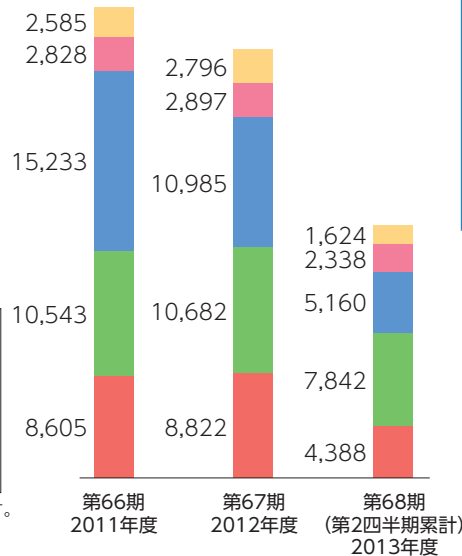
日本
43億88百万円 (20.5%)

半導体パッケージ（以下PKG）用部材の高機能品がスマートフォンを中心に堅調に推移したものの、その他のPWB用部材が低調に推移したため、販売数量、販売金額ともに前年同期を下回りました。

その他
16億24百万円 (7.6%)

ASEAN地域については、車載関連部材を中心に好調に推移しました。また、欧米市場は、為替の影響もあり好調に推移しました。

セグメント別売上高推移(連結)



(単位：百万円)
■ 日本
■ 中国
■ 韓国
■ 台湾
■ その他

(注) 売上高はセグメント間の内部売上高を除いています。

中国
78億42百万円 (36.7%)

PWB用部材が、車載やスマートフォン関連部材を中心に好調に推移し、販売数量、販売金額ともに前年同期を上回りました。

台湾
23億38百万円 (11.0%)

PWB用部材は、サーバー向け、車載向け、スマートフォン向けの需要が好調に推移したため、販売数量、販売金額ともに前年同期を上回りました。

韓国
51億60百万円 (24.2%)

利益率が低いFPD用部材の販売数量が減少し、また原材料である銀の市場価格が下落したため、販売金額は前年同期を大きく下回りました。一方で、利益率が高いPWB用部材は高機能品であるスマートフォン関連部材の需要が堅調に推移しました。

製商品品目別売上高の概要

Segment Review (product group)

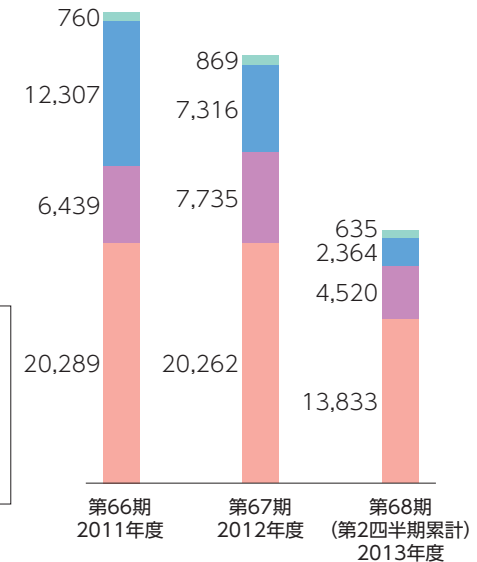
連結売上高 213億54百万円

リジッド基板以外の基板用部材
45億20百万円 (21.2%)

PKG用部材の高機能品がスマートフォンを中心に堅調に推移し、またビルドアップ基板用部材は前年同期とほぼ同水準となり、この結果、売上高は前年同期比20.3%の増加となりました。

その他
6億35百万円 (3.0%)

製商品品目別売上高推移(連結)



(単位：百万円)
■ リジッド基板用部材
■ リジッド基板以外の基板用部材 (PKG・フレキシブル・ビルドアップ基板用)
■ FPD用部材
■ その他

リジッド基板用部材
138億33百万円 (64.8%)

スマートフォンや車載関連向けの需要が好調に推移し、売上高は前年同期比35.0%の増加となりました。

FPD用部材
23億64百万円 (11.1%)

PDP用部材を主体とするFPD用部材の販売は低調に推移しました。販売数量の減少に加え、原材料である銀の市場価格が下落したことにより連動する販売単価も下落し、FPD用部材の売上高は前年同期比43.6%の減少となりました。

四半期連結決算概要

Consolidated Financial Statements

四半期連結貸借対照表(要旨)

科 目	当第2四半期末 (平成25年9月30日現在)	前期末 (平成25年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	36,143	26,979
現金及び預金	19,275	14,652
受取手形及び売掛金	11,727	8,199
たな卸資産	4,688	3,686
その他	702	547
貸倒引当金	△250	△105
固定資産	19,632	17,043
有形固定資産	13,715	12,664
建物及び構築物	6,942	6,872
その他	6,773	5,791
無形固定資産	4,932	347
投資その他の資産	984	4,032
資産合計	55,775	44,023

①

POINT ① 無形固定資産

永勝泰科技股份有限公司の新規連結により、無形固定資産(のれん)が約45億円増加いたしました。

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 (平成25年9月30日現在)	前期末 (平成25年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	8,778	6,724
支払手形及び買掛金	5,742	4,486
賞与引当金	347	304
その他	2,688	1,933
固定負債	6,317	488
退職給付引当金	260	216
役員退職慰労引当金	10	10
その他	6,046	261
負債合計	15,095	7,213
純資産の部		
株主資本	39,568	38,243
資本金	6,134	6,134
資本剰余金	7,102	7,102
利益剰余金	31,703	30,379
自己株式	△5,373	△5,372
その他の包括利益累計額	△699	△2,038
少数株主持分	1,811	604
純資産合計	40,679	36,809
負債・純資産合計	55,775	44,023

POINT ② 売上高

永勝泰科技股份有限公司の新規連結、スマートフォンなどの小型情報端末および車載向けPWB用部材の需要の増加、為替の影響などにより前年同期に比べ14.8%の増加となりました。

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)
② 売上高	21,354	18,594
売上原価	13,626	12,994
売上総利益	7,727	5,599
販売費及び一般管理費	3,944	3,245
営業利益	3,783	2,353
営業外収益	144	159
営業外費用	64	49
経常利益	3,863	2,463
特別利益	110	18
特別損失	73	14
税金等調整前四半期純利益	3,900	2,467
法人税、住民税及び事業税	994	786
法人税等調整額	283	△100
少数株主利益	153	35
四半期純利益	2,469	1,746

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

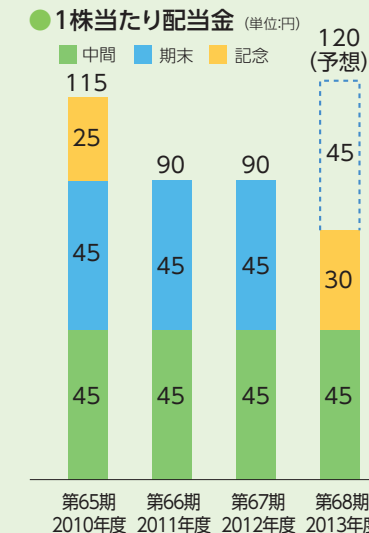
(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,050	2,961
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,879	267
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,260	△1,169
現金及び現金同等物に係る換算差額	221	△228
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,653	1,831
現金及び現金同等物の期首残高	13,766	11,563
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,419	13,395

利益配分に関する基本方針

当社は現金による株主の皆様への利益還元を重要政策と位置付け、継続的かつ安定的に高水準の利益還元を実施してまいります。純資産配当率を目標指標とし、「連結決算を基準に純資産配当率を中長期的に5%以上とすること」を目処としています。

この方針に基づき、第68期の中間配当金につきましては普通配当金45円に記念配当金30円を加え、1株当たり75円とさせていただきます。



会社概要 (平成25年9月30日現在)

Corporate Profile

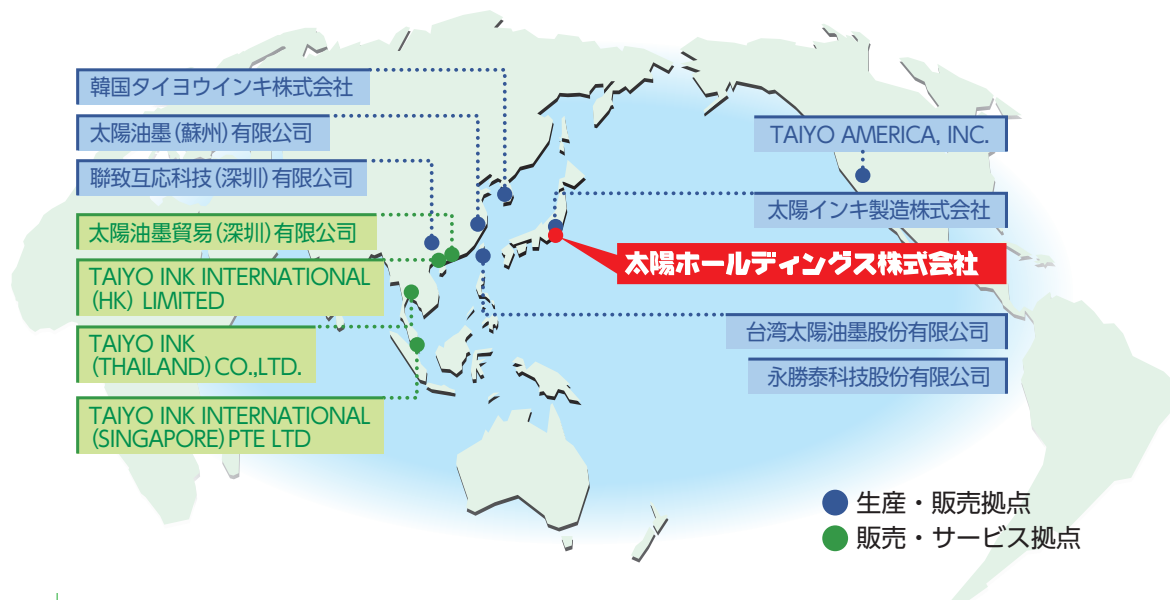
商号 太陽ホールディングス株式会社
 英文表記 TAIYO HOLDINGS CO., LTD.
 設立 昭和28年9月29日
 資本金 61億3,490万円
 事業の内容 持株会社、グループ全体の経営方針策定および経営管理
 事業所 本社：東京都練馬区羽沢二丁目7番1号
 嵐山事業所：埼玉県比企郡嵐山町大字大蔵388番地
 深圳駐在員事務所：中華人民共和国広東省深圳市羅湖区
 人民南路2008号深圳嘉里中心2313室
 従業員 64名

(注) 上記従業員数の中には他社からの出向社員3名を含んでおり、関係会社への出向社員は含んでおりません。

役員

代表取締役社長	佐藤英志
取締役	柿沼正久
取締役	鹿島世傑
取締役	森田孝行
取締役	金鍾泰
取締役	川原敬人
社外取締役	樋爪昌之
社外監査役	堺昭人
社外監査役	根本敏男
監査役	劉時範
監査役	吉本陽臣

● 太陽ホールディングスグループ グローバルネットワーク



株式の状況 (平成25年9月30日現在)

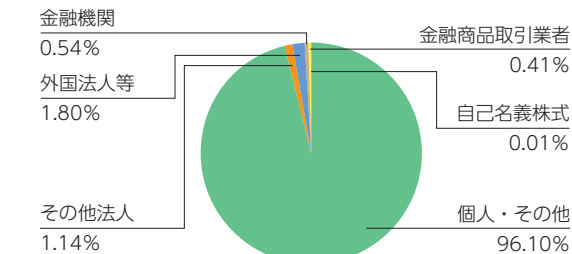
Stock Information

発行可能株式総数…………… 50,000,000株
 発行済株式の総数…………… 27,464,000株
 単元株式数…………… 100株

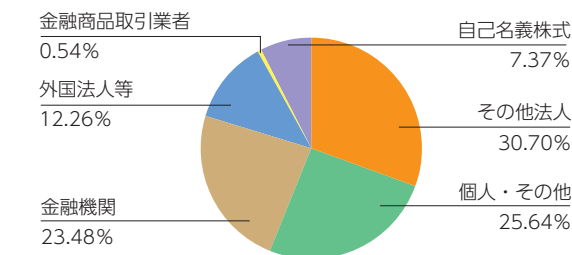
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社光和	6,554	23.86
太陽ホールディングス株式会社	2,025	7.37
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,299	4.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	1,116	4.06
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,100	4.00
四国化成工業株式会社	631	2.29
東新油脂株式会社	538	1.96
川原光雄	500	1.82
川原敬人	486	1.77
野村信託銀行株式会社(投信口)	409	1.48

所有者別株主数の構成比 7,381名



所有者別所有株式数の構成比 27,464千株



Web Site Information

ホームページのご案内

<http://www.taiyo-hd.co.jp>

当社では、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、積極的に情報開示を行っています。

当社をご理解いただくためにも、ぜひアクセスしてみてください。

